



# さくらんぼだより

8月号

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チエリーこども園

令和5年8月1日

## 心躍る大盛況の夏まつり！

園庭のヒマワリが、子どもたちの背丈を追い越してぐんぐん生長し、きれいな花を咲かせています。

今年、園庭に実った「ビワ」は約3キロも収穫できました。収穫している職員の側には、次々と子どもたちがやってきて「食べたい！」と興味津々に見ていました。収穫したビワをみんなで少しづつ味わってみると「甘いね！ すっぱくない！」と美味しそうに食べていた子どもたちです。そして残りのビワは、初めてジャムにしてみました。甘みがあるビワジャムは、子どもたちからも「おいしい！」と好評でした。酸味がある梅ジャムも良し、甘みがあるビワジャムも良し、と子どもたちはそれぞれ好きな方を選んで、給食の時間にパンに付けて夏の味を楽しみました。

4年ぶりに通常開催ができた夏まつりは、1部を西多賀3丁目南公園で行いました。0歳～2歳クラスの子どもたちは可愛い小雀の衣装を身に付け、親子ですすめ踊りを楽しみ、3歳、4歳クラスの子どもたちは、そろいの法被を着て、ヤーレンソーラン！と鳴子を振りながら元気いっぱいによさこいの“よつちよれ”を披露してくれました。そして、5歳クラスのスイミー組は昨年から憧れていた「ぶち合わせ太鼓」に挑戦！ 大きな声で口唱歌を言いながら毎日毎日、友だちと太鼓に取り組んできました。夏まつりでは、お父さん、お母さんたちに見守られながら、子どもたちの思いの伝わる音を心に響かせてくれました。夏まつりを越えて今後さらに仲間意識が強まり、子どもたちの成長していく姿を見るのが楽しみです。

2部の夜店のコーナーでは、実行委員の方々を中心に、それぞれの係でお父さんやお母さんたちが大活躍してくださいました。また地域の方々や卒園児もたくさんお越しいただき、コロナ禍の中で卒園した子どもたちを今回ようやく参加可能にすることができました。たくさんの方々とお会いでき、同窓会のような懐かしい再会ができて嬉しかったです。

夏まつりが大人も子どもも楽しむことができましたのも、実行委員の皆様や保護者の皆様のご協力のお陰と、近隣地域の方々のご理解、ご協力があつてのことと感謝いたします。本当にありがとうございました。

2023・8・1 園長 佐藤 真里枝

## おしらせ

### <夏まつり、ありがとうございました！>

7月22日(土)の夏まつりでは、実行委員の保護者の方々をはじめ、たくさんのお陰で楽しい夏まつりができました。地域の方々にもたくさん参加いただき、本当にありがとうございました。

### <スイミー組 合宿>

8月4日(金)～5日(土)にかけて、スイミー組の合宿を予定しています。詳細はクラス担任よりお知らせいたします。

### <草刈り隊、ありがとうございました>

7月1日(土)の早朝に行いました西多賀3丁目南公園の草刈りでは小雨にもかかわらず、多くの保護者の方にご協力をいただきました。おかげさまで、夏まつりの第1部も公園をお借りして行うことができました。本当にありがとうございました。

## おねがい

汗をかいたり、水遊びなどで着替えをすることが多くなります。衣類、タオル等には必ず、名前を記入してください。



## 行事予定

8月

日	曜日	行事
2	水	避難訓練
4	金	スイミー組合宿
8	火	発育測定
9	水	夏まつり実行委員反省会
22	火	誕生会
24	木	川で遊ぼう(スイミー組)
25	金	おはなしの広場まつり 実行委員会
29	火	川に学ぼう(スイミー組)

9月

日	曜日	行事
5	火	避難訓練
6	水	お月見会
8	金	総練習(以上児)
12	火	総練習(未満児)
19	火	発育測定
20	水	誕生会
21	木	総練習(以上児)
22	金	のはらまつり実行委員会 (保護者)
26	火	総練習(未満児)
27	水	総練習(以上児)
30	土	のはらまつり



先日、5歳児クラスのMくんとカメの掃除をしようとしていた時のことです。カメの家を洗い場に運ぶと、Mくんが「何かカメの様子がおかしい、元気がないよ」と教えてくれました。二人で見てみると、首がぐつたりとして力が入っていない状態でした。驚きながらもMくんは「カメさん、死んじゃったんだ…キレイにして土に埋めてあげよう」と言ってくれました。すると、子どもたちが次々にやってきて「大きいカメさん死んじゃったの？元気だったのに…」と、しばしみんなでぼーっとカメを眺めていました。その後「大きいカメさん、どこに埋めてあげたらいいかな、。」と保育者たちと話していると、「いつもみんなが見えるように、さくらんぼの木の近くがいい」ということになり、みんなでさくらんぼの木の隣に穴を掘って埋めてあげました。子どもたちや保育者たちと一緒に手を合わせていると「大きいカメさん、ありがとう。さくらんぼの木の隣でゆっくり寝てね」と言いながら、うっすらと涙を浮かべていたHちゃん。また、集まってきた小さいクラスの子どもたちに「大きいカメさんね、ここで寝てるんだよ」と教えてあげていたKちゃん。そして、カメの石碑として置いた石の隣に小さな可愛らしい花を供えてくれたMちゃん。私は、そんなみんなの優しさで心がとても温かくなりました。

チエリーこども園の教育・保育目標の中に、“愛することができる子ども”という目標があります。それは“命あるものをいとおしむ”という内容です。まさに、今回の子どもたちの姿そのものだなと思い、さらに胸が熱くなりました。

特に名前があったわけではありませんでしたが、開園当時に近隣の方より頂きチエリーの仲間となった「大きいカメさん」。23年もの間、事務室で過ごしながら泣いている子どもたちの気分転換や癒しとして、かけがえのない存在でした。大きいカメさん、これからも子どもたちのことをさくらんぼの木の隣から見守っていてね。本当にありがとうございます。



## 母と子の 絵本棚



### 「わにわにおでかけ」

出版社 福音館書店

ぶん こかぜ さち え やまぐち まお

眠れなかったわにわにか外の騒がしさについていくと  
お祭りがやっていました。たくさんの夜店にワクワク気分が上がる  
わにわに。チエリーの夏まつりを思い出す一冊です。

### 「あいとすいか」 出版社 ポプラ社

さく え たむら しげる

アリたちの目線で描かれたスイカはとても大きくて  
迫力があります。スイカを見つけたアリたちが試行  
錯誤しながらスイカを手に入れるお話です。

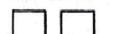
「なるほどな」と、どこか大人も感心してしまう  
部分もあるこの絵本。ぜひ、読んでみてください。



## わらべうたであそぼう

♪にゅうめん そうめん♪

腕を 上から下へこする(4回)

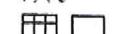


ニューメンソーメン

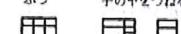


ヒヤソーメン

くすぐる



カキガラチョウノ  
(匂)

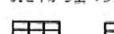


ブタヤノ  
(豚屋)

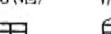


ツネコサンガ

腕を 下から上へつまむ(4回)



チンピチンピ



ヒヤソーヒヤ

げんこで腕を下からこする(3回)



ダイコンオロシ



ダイコンオロシ  
(大根おろし)



ダイコンオロシ

店ですか？ おくですか？ (子どもが店と言ったら) 手のひらをくすぐる  
(子どもがおくと言ったら) 腕の下をくすぐる

(チンピ 鮭皮：みかんの皮のこと、そうめんの蒸株として大根おろしや鮭皮がつかわれた)

## 版画

### 「のはらうた」 くどう なおこ作

